

令和5年度（2023年度）

教育会同好会事業報告

- | | |
|---------|----------------------|
| ① 哲 学 | ⑩ 俳 文 学 |
| ② 文 学 | ⑪ 英 語 |
| ③ 美 術 | ⑫ 子どもの心を感じる会 |
| ④ 音 楽 | ⑬ 技 術・家 庭 |
| ⑤ 理 科 | ⑭ 道 徳 教 育 |
| ⑥ 書 道 | ⑮ I C T |
| ⑦ 算数・数学 | ⑯ 上高井の総合的な学習の時間を考える会 |
| ⑧ 体 育 | ⑰ 子どもの本研究会 |
| ⑨ 地 歴 | ⑱ 上高井掃除に学ぶ会 |
| | ⑲ ほっと一息〇〇cafe |

令和6年2月16日(金)

上高井教育会

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

哲学 同好会 世話係名 岡部 温樹 会長名 高木 学

| 月 日 | 実 施 し た 事 業 内 容 | 参加人員 |
|-------|---|------|
| 5月2日 | 同好会発足会 役員決定 | 6人 |
| 8月1日 | 哲学同好会夏期講演会 「哲学講演会」 会場 : 普願寺 講師 : 普願寺副住職 業田 昭映 先生 | 11人 |
| 1月～2月 | 活動のまとめ(予定) | |
| 2月16日 | 世話係・会長会(予定) | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講演会は例年同様、普願寺副住職である業田昭映先生にご講演をお願いした。毎年業田先生の方で講演内容を考えて下さり、大変ありがたい。来年度もお願いするようであれば、早めに日程調整をしておくとうい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

文学 同好会 世話係名 池内 博 会長名 小林 順

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-----|--------------|------|
| | * 会員減により活動なし | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

文学同好会については、会員減によりここ数年活動を行っていない。
今年度も会員が十分集まらなかったため、文学同好会としての活動は行
わなかった。「子どもの本研究会」の活動へ参加させていただく余地も
あったが、日程が合わずに文学同好会からの参加はなかった。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

美術 同好会

世話係名 山本 論

会長名 永井文章

| 月日 | 実施した事業内容 | 参加人数 |
|-----------|---------------------|------|
| 12月15日(金) | 陶芸講習会1 成形 17:30~ | 7名 |
| 12月22日(金) | 陶芸講習会2 高台削り 18:00~ | 7名 |
| 1月19日(金) | 陶芸講習会3 施釉 18:00~ | 7名 |
| 2月16日(金) | 陶芸講習会4 作品鑑賞会 18:00~ | 7名 |

今年度の反省と来年度への要望

- 陶芸講習会には初心者の方の参加もあり、陶芸の裾野が広がりました。
- 講師の荻原先生には、参加者のご指導、本当にお世話になりました。
参加者からは制作への希望が強くあり、来年度も是非実施したい。
- 来年度は、コロナ禍で中止していた人物画講習会を、実施時期や実施方法を工夫して開催したいと考えている。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

音 楽 同好会 世話係名 関谷 敏 会長名 鈴木 真理子

| 月 日 | 実 施 し た 事 業 内 容 | 参加人員 |
|----------|-----------------|-----------------|
| 7月15日（土） | 合唱交歓会 | 職員12名 児童157名 |
| 7月17日（月） | 指揮法講習会 | 12名 |
| 7月31日（月） | 打楽器講習会 | 11名 |
| 8月2日（水） | 音楽授業づくり研修会 | 24名 |
| 1月19日（金） | コンサートに向けての練習 | 14名 |
| 1月26日（金） | コンサートに向けての練習 | 15名 |
| 2月2日（金） | コンサートに向けての練習 | 17名 |
| 2月6日（火） | コンサートに向けての練習 | |
| 2月9日（金） | コンサートに向けての練習 | |
| 2月10日（土） | 音楽同好会コンサート | |

今年度の反省と来年度への要望

指揮法、打楽器講習、音楽授業づくり研修等、各方面で著名な講師の先生方を上高井にお迎えすることで、指導者としてスキルアップする場を設けることができた。会員以外に他郡からも参加してもらった。

合唱交歓会、同好会コンサートは児童・生徒にも参加してもらうことで、互いに演奏を聴き合い、向上につなげていくための良い機会となっている。ただ、ホールの料金の値上げにより、予算が多くかかってしまうことも課題として挙げられる。地元のホールなので、有効に活用していけるとありがたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

理科同好会

世話係名 北澤 佳一

会長名 春原 幸恵

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|--------|-------------------------|------|
| 8月3日 | 戸隠の地層観察会 | 12人 |
| 10月10日 | 実験講習会 | 6人 |
| 11月24日 | 信州大学出前講座 「光でみる分子の世界」 | 8人 |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

今年度は、11月に教材会社を招いて実験講習会を行う予定だったが、別の理科の研究会と重なったため、中止としました。

どの講座も講師の方から、専門的なことを教えていただいたり、最新の機器を紹介していただいたり、実物にふれて知識を深められる充実した時間となりました。

来年度も先生方が授業で活かせるような内容や研修してみたい内容を開催できるように計画していきたいです。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

書道同好会 世話係名 齊藤正一（墨坂中） 会長名 藤澤隆之（豊丘小）

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|------|--------------------|------|
| 5月2日 | 発足会, 世話係・会長会 | 5人 |
| 8月1日 | 夏期講習会（様々な書体の基本の点画） | 5人 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講習は久しぶりに講師の先生を招いて実施することができてよかった。小・中学校それぞれのお手本をもとに、楷書・行書の基本の点画についてじっくり練習することができた。参加された先生方からは「自分の書いた字を添削していただき勉強になった」「実際に先生が書いてくださる様子から学ぶことができた」と好評だった。
- ・平日の同好会日は講師の先生の都合がつかなくなかったり、会員が多忙であったりしたため実施することができなかった。休日の実施も考えていきたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

算数数学 同好会 世話係名 清水 あかね 会長名 田中 早耶香

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-----------|--|------|
| 5月 2日(火) | 同好会発足会・世話係会長会 | 23名 |
| 7月 7日(金) | 夏期講習会打ち合わせ | 5名 |
| 8月 1日(火) | 夏期講習会(算数数学研究委員会と合同開催) ・県大会レポート検討 ・研究委員会本時案検討 ・長野県立歴史館 総合情報課専門主事 小林 寿英 先生 講演会 | 17名 |
| 8月11日(金) | 夏の研修会(県算数数学研究会)参加 | 数名 |
| 10月12日(木) | 北信ブロック算数数学研究(中高・飯水)大会 参加 | 数名 |
| 11月10日(金) | 県算数数学研究(諏訪)大会参加 | 5名 |
| 1月 6日(土) | 冬の研修会(県算数数学研究会)参加 | 数名 |

今年度の反省と来年度への要望

8月1日に行われた夏期講習会では、参加者の先生方から活発なご意見をいただくことができた。小林先生をお招きした講演会では、自由進度学習の目的や単元展開の組み方等について、具体的に教えていただくことができた。

県算数数学研究大会は、久しぶりに参集で開催された。実際の授業を参観できたことで、様々な視点から内容の濃い意見交換がなされた。よい研修の機会となった。

来年度の夏期講習会も、更に活発なものにできるように、講師の選定や内容の検討を早めに行っていく。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

体 育 同好会 世話係名 伊藤 忠幸 会長名 今井 智文

| 月 日 | 実 施 し た 事 業 内 容 | 参加人員 |
|--------|-------------------|------|
| 4月 | 同好会発足 | 19名 |
| 8月1日 | 授業づくり研修会 | 12名 |
| 11月8日 | 上高井郡授業研究会参加 | 19名 |
| 11月10日 | 長野県学校体育研究大会佐久大会参加 | 6名 |
| 3月（予定） | まとめの会 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

今年度、教材研究会や研究会への参加推進・補助を中心に行いました。実際の授業を見たり、教材について意見交換をしたりすることを通して、具体的な授業イメージをもつことができました。

研修会への参加を推奨するとともに、授業づくり研究会を計画していきたいと考えています。

令和5年度 同好会事業報告

地歴同好会 世話係名 須山 均 会長名 中島 洋一

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-------|--|------|
| 5月2日 | 発足会, 世話係・会長会 | |
| 6月25日 | 第1回信州須坂米子学に参加 ～米子奇妙山平石仏群と但唱上人の木食修行に学ぶ～ 講師: 元長野県立歴史館総合情報課長 宮下健司先生 | 5名 |
| 8月1日 | 夏期巡検「蔵の町須坂巡り～製糸業の町散策第1弾～ 講師: 景観づくりの会 小林義則様 | 7名 |
| 11月4日 | 生涯学習市内見学に参加 『臥竜公園ぐるっと一周ウォークコース』 | 3名 |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

昨年度コロナ禍で中止となった夏季巡検を実施することができたことが成果。来年度は過去に訪れたことがある岡谷市の製糸業について学ぶ機会を設けたいと考えている。

また、今年度から始まった信州須坂米子学の活動と以前から連携している生涯学習課のフィールドワークにも参加させていただく機会もあり、会の活動としては充実したものとなった。両方とも地域の方々が大勢参加しており、須坂の歴史や文化を意欲的に学ぼうとする姿から大変刺激を受けた。

‘地域の方々と共に学ぶよさ’が地歴同好会の活動にはあるので、今後も多くの先生方に参加していただけるように呼びかけ等を工夫していきたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

俳文学 同好会 世話係名 山口 美直 会長名 石谷 博子

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|--------|----------|------|
| 5月27日 | 吟行と句会 | 4 |
| 10月29日 | 講習会と句会 | 3 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

- ・ここ数年は年に1回の活動だったが、今年度は2回実施できた。
- ・今年もコロナの影響で日程の延期があった。来年度以降もそういうことを見越して計画を立て、柔軟に対応できるようにしたい。
- ・講師の先生がご高齢のため、今年度で講師はおやめになりたいとのご意向である。来年度以降の講師の方をどなたかにお願いしていく。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

英 語 同好会 世話係名 宮下佐知子 会長名 池森 潤

| 月 日 | 実 施 し た 事 業 内 容 | 参加人員 |
|-------|---|------|
| 5月31日 | 同好会発足 | 6人 |
| 7月3日 | 夏期講座に向けてアンケート① | 6人 |
| 7月13日 | 夏期講座に向けてアンケート② | 6人 |
| 8月2日 | 英語の授業を考えよう 「こどもが変わる授業をめざして」学習会 ・体験タイム：ALTへのインタビュー活動の実践紹介 ・ゆったりタイム：授業アイデアをシェア | 5人 |
| 8月4日 | 講演会まとめ | 6人 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

・上高井地区の先生方と授業のアイデアを共有したり、普段の授業の様子や困っていること、うまくいった授業の様子などを話題にして過ごしながらディスカッションしたりすることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

・同好会の会員以外の先生にも参加していただけてうれしかったです。

多くの先生と1つの課題に対しても様々な視点から考えることができよかったです。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

子どもの心を感じる会同好会 世話係名 森本高久 会長名 清水春樹

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-------|--|------|
| 5月 2日 | 同好会発足会、世長会 | 7人 |
| 5月30日 | 夏期研修会計画立案 | 4人 |
| 7月 7日 | 夏期研修会準備 | 4人 |
| 8月 1日 | 夏期研修会 「教室のユニバーサルデザイン化とできる状況づくり」 講師：信州大学教育学部附属特別支援学校研修係 | 30人 |
| 9月 1日 | 夏期研修会反省 | 4人 |

今年度の反省と来年度への要望

8月1日に須坂支援学校と須坂小学校の夏期合同研修会も兼ねて講演会を実施しました。他校にも参加を呼びかけ、同好会会員以外の先生方も含め2名の方に参加していただきました。信州大学教育学部附属特別支援学校研修係の先生方4名を講師に、4つのグループでワークショップを行いました。附属特別支援学校での取り組みの様子をお聞きしたり、参加者で意見交換をしたりして、できる状況づくりについて考え合うことができました。

来年度も引き続き、多くの先生方が子どもたちと接していく上で活用していける支援方法や実践を学べる機会を設定していきたいと思っております。課題としては、例年同好会会員の人数が少なく、会や夏期研修の運営は支援学校の職員が実質的に担う形になっています。夏期研修会は、須坂小学校・支援学校との合同研修会とすることで参加者を確保し、実施している状況です。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

技術・家庭科 同好会 世話係名 三井 将志 会長名 笠原 稔一

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|------|--------------------------|------|
| 8月2日 | 長野県農業試験場見学・田中本家博物館見学、昼食会 | 10名 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

- ・地域の農業技術と歴史ある生活様式に触れることを通し、上高井の技術・家庭科の発展に期待できるような、とても充実した機会となりました。来年度も身近なところで地域題材などを学べる研修の場になればよい。
- ・昨年度と同様に、飯水・上高井の技術家庭科の先生方にも声をかけ、合同での研修としていきたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

道徳教育 同好会 世話係名 勝山 優子 会長名 長田みゆき

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-------|---|------|
| 5月2日 | 発足会 今年度の活動計画 | 4人 |
| 6月29日 | 第1回同好会 今年度の活動内容について 道徳教育学会役員会の報告 | 5人 |
| 8月2日 | 夏期講習会 日頃の道徳授業についての座談会 会染小学校野田久美子教頭先生のお話 | 8人 |
| 9月8日 | 第2回同好会 授業公開の指導案検討 | 4人 |
| 9月13日 | 第3回同好会 授業公開（井上小学校1学年） | 5人 |
| 11月2日 | 長野県道徳教育学会中野・下高井大会参加 | 1人 |
| 1月25日 | 第4回同好会 道徳教育学会中野・下高井大会の報告 まとめ | 5人 |

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習会では、池田町立会染小学校の野田久美子教頭先生をお招きしてお話をお聞きしたり、日頃の授業の中で感じていることや悩んでいることなどを語り合ったりした。参加された先生方から日頃の実践で大切にしていることもお話していただき、2学期から自分も真似をしてみようという気持ちになった。野田教頭先生からは「導入」「話し合い」「まとめ」の場面ごとに大切にしていきたいことを教えていただいた。

2学期には数年ぶりに実際の授業から授業研究をおこなうことができた。子どもたちの発言が抽象的であったり、理由や根拠が明確でない場合でも、問い返しや補助発問によって発言に深みが増すことを共有できた。

来年度も日々の授業実践を大切にしながら、大勢の先生方と気軽に話ができる活動をしていきたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

ICT 同好会 世話係名 田中 新一 会長名 松倉 邦幸

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|------|---|------|
| 8月1日 | 「目指せ！校務軽減！ Excelやスプレッドシート等の活用講座」 会場：高甫小学校 講師：松倉邦幸（高甫小） | 8名 |

今年度の反省と来年度への要望

- ・ Excelの練習ファイルを用意して、基本的な内容を解説しながら一緒に操作したので、Excelの操作に慣れていない人も負担なく研修に取り組むことができた。
- ・ Excelの関数を使った数式の作り方を中心に行い、今後の校務軽減につながった部分があった。
- ・ 今後も現場の先生方のニーズに合った内容にしていきたい。

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

上高井の総合的な学習を考える会 世話係名 酒井崇匡 会長名 森山 知之

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-------|-----------------------|------|
| 8月1日 | 鮎川での川遊び&石拾い(郡研教材研究) | 20人 |
| | ストーンアート体験(郡研教材研究) | 15人 |
| | ランチミーティング | 8人 |
| | | |
| 2月17日 | 塩屋さんで味噌づくり | |
| 2月 | 「ふるさとの大地」配布 次年度読み合わせ等 | 13名 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

・郡研の授業学級が、川遊びと石を使った活動に取り組み始めたので、子どもの気持ちを味わうために、「川遊び&ストーンアート体験」を企画しました。実際に、川に入り、遊び、石を拾って、その石でストーンアートを行ったことで、子どもが何を考え、何を感じ、何を楽しんでいるかを感じることができました。今後も子どもを思い浮かべられるような活動を行っていきたい。

・味噌作り計画 中 ・「ふるさとの大地」の読み合わせ等計画 中

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 武居 敦子 会長名 竹前 おと江

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|---------|----------------------------------|------|
| 7月8日(土) | 第1回読書会・本の紹介 | 6人 |
| 8月3日(木) | 第2回読書会・本の紹介 パネルシアター作り リラックスヨガ | 7人 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

- ・2回の開催だったが、それぞれ、都合のつく会員が参加でき、じっくり本について語り合うことができ、よい時間となった。
- ・夏休みの1日かけての同好会では、会員以外の参加もあり、内容の濃い研修会となった。また、夏休みということで、心身のリラックスにかかわった絵本の紹介をしあうと共に、実践編としてヨガを行い呼吸法などもならい、心身ともにリフレッシュできる会になった。
- ・美術館の訪問を計画したが、日時と美術館のスケジュールが合わず行うことができなかつたので、来年度はぜひ行いたい。

令和5年度

上高井掃除に学ぶ会 同好会実施記録

1 役員構成等

| | | | |
|-----|-------|-----|---------|
| 世話係 | 竹下あき子 | 会員数 | 4名 |
| 会長 | 松澤智恵子 | | |
| 副会長 | 横山 貴之 | 助成金 | 12,000円 |
| 会計係 | 横山 貴之 | | |

2 同好会計画

| 回 | 月 日 | 事業大要 | 講師等 | 会場 |
|---|-----------------|---------------------------------------|------|---------------------|
| 1 | 5月2日(火) | 発足会, 世話係・会長会 | | 墨坂中 |
| 2 | 6月10日(土) | 小布施掃除に学ぶ会に参加 | | 栗ヶ丘小 |
| 3 | 7月 8日(土) | 〃 | | 小布施町 文化体育館 |
| 4 | 夏休み中 8月2日(水) | 8月2日(水) 小布施掃除に学ぶ会の牛山さん を講師に掃除実習 | 牛山さん | 常盤中 会員4名 生徒7名 |
| 5 | 9月9日(土) | 小布施掃除に学ぶ会に参加 | | 栗ヶ丘小 |
| 6 | 10月7日(土) | 〃 | | 〃 |
| 7 | 2月16日(金) | 世話係・会長会 | | 会館 |

| | |
|-----|---|
| その他 | <p>夏休み中の同好会について、充実した活動ができたと感じている。</p> <ul style="list-style-type: none">・参加した生徒や先生方からは、次のような反省の声を聞くことができた。(汚れているところがきれいになってよかった。やっているうちに汚れている所を見つけられた。少しずつきれいにしていくことを学んだ。2時間という時間があったという間に感じられ、気持ちがさわやかになった。またやってみたい。苦手なところに向かうときや、時間配分など日常生活で生かせる場面がいっぱいあると感じた。等々) <p>来年度に向けて</p> <ul style="list-style-type: none">・「小布施掃除に学ぶ会」と連携し、コロナ禍前の小布施中学校での掃除を復活したいという要望あり。・市内郡内の生徒会(整美委員会)に輪を広げたい。 |
|-----|---|

[別紙]

令和5年度 同好会事業報告

ほっと一息〇〇cafe同好会 世話係名 高橋廣貴 会長名 矢澤拓真

| 月 日 | 実施した事業内容 | 参加人員 |
|-------|-----------------------|------|
| 6月9日 | 教採対策みんなでしようcafé | 10 |
| 8月3日 | 夏期講習会（コーヒーへのこだわりcafé） | 14 |
| 8月25日 | ICTやってみましょうcafe | 7 |
| 9月15日 | クラス・学年合唱の話をしましょうcafe | 6 |
| 1月19日 | 小林雅彦教育長とお話しましょうcafe | 20 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

今年度の反省と来年度への要望

計5回のcaféを開催することができた。日頃の業務に追われている先生方が、ちょっと顔を出してみようかなと思える程魅力あるcaféのテーマを決めることが難しかった。加えて、広報活動も十分でなく、どれだけcafeの存在を知っていただいていたかという点で改善の余地ありだと考える。来年度は、今年度の活動を振り返り、さまざまな先生方からアドバイスをいただきながら、さらに魅力あるcafeを開けるよう準備をしていきたい。